日本マイコトキシン学会 50 周年記念第 91 回学術講演会 (2024 年 8月26~27日: ライトキューブ宇都宮 中ホール) では、学生会員の優れた口頭発表に対して、ベストプレゼンテーション賞を授与しました。 (1) スライドの適切さ、 (2) 発表の分かり易さ、 (3) 質疑応答の適切さ、の 3 項目について 5 段階で評価しています。以下の 2 名の方が授賞されました。

田島稔基(名古屋大学大学院 医学系研究科)「生体試料分析によるマイコトキシン曝露評価の試み」

松島大陸(東京理科大学大学院先進工学研究科生命システム工学専攻)「Aspergillus nidulans ステリグマトシスチン遺伝子クラスター転写因子 AflR の細胞内局在」



授賞式の様子: 左)田島稔基氏 中央)木村真会長 右)松島大陸氏